



3号堰下流側右岸。チョット危ない入りたくなるらしい



ハゼ釣りが本番を迎えていた



滞砂が進む2号堰



滞砂が進み産卵場所も狭まった感じ



滞砂が進む百間樋



百間樋余水吐けの先に砂州が出来て川の中に川が出来ていた

8月7日から8日に掛けて台風5号が接近したが大した降雨もなく甲武橋水位で1.2m程度で収まった。8月18日藍本付近で集中豪雨があり。藍本では一気に水位が上がり水防団待機水位に達し、同時間帯に青野ダム流入量も一気に上昇。流入量相当分が放流されたが、六甲山系に降雨が無く極限られた範囲の降雨で甲武橋水位は1.3m弱にしかならなかった。この日を除き武庫川流域の降水量は全体的に低水位で推移した。低水位で経過した為か滞砂が進み、広がった砂州が緑に覆われてしまった。武庫大橋下流に広がった砂州には、特定外来種のミズヒマワリが繁茂し出した。例年なら時たま起こる出水で流されていたものが定着してしまった。暴れ川といわれた武庫川おとなし過ぎる？

本川に直接流れ込んでいた百間樋余水は、堰下流に広がった砂州に遮られ低水護岸と砂州の間を流れるような形になり、川の中に川が出来たように見える。宝塚から生瀬間の大きなお屋敷跡がマンションに変わり大きく様変わりしている。何故か見返り岩対岸の岩礁部の表面をコンクリートで覆われていた。気にならないといえれば気にならないが、こんなところでも自然が蝕まれていくのが悲しい。

8月18日集中豪雨データ。

月日時刻	水位			降雨				青野ダム		
	甲武橋	藍本	道場	三田	藍本	有野	水位	流入	放流	降雨
2017/8/18 1:00	0.66	0.31	0.25	0	0	0	181.2	0.82	0.69	0
2:00	0.66	0.31	0.26	0	0	0	181.2	0.82	0.69	0
3:00	0.65	0.31	0.26	0	0	0	181.2	0.82	0.69	0
4:00	0.65	0.31	0.26	0	0	0	181.2	0.82	0.69	0
5:00	0.66	0.31	0.26	0	0	0	181.2	0.82	0.69	0
6:00	0.66	0.59	0.33	42	51	2	181.27	42.93	0.92	41
7:00	0.66	1.36	1.72	22	28	7	181.38	73.39	1.50	15
8:00	1.12	1.89	1.62	3	1	0	181.53	58.21	2.71	6
9:00	0.85	1.91	1.42	0	0	0	181.65	50.81	7.56	0
10:00	1.24	1.85	1.41	0	1	0	181.72	40.81	20.95	0
11:00	1.17	1.73	1.56	1	0	0	181.74	31.69	37.80	1
12:00	1.14	1.61	1.74	0	0	0	181.72	23.89	39.63	0
13:00	1.17	1.51	1.75	0	0	0	181.69	24.07	39.00	0
14:00	1.26	1.42	1.73	0	0	0	181.65	24.65	38.83	0
15:00	1.29	1.34	1.66	0	0	0	181.61	16.11	38.05	0
16:00	1.28	1.27	1.6	0	0	0	181.56	18.29	37.04	0
17:00	1.25	1.2	1.54	0	0	0	181.51	15.83	35.36	0
18:00	1.23	1.15	1.5	0	0	0	181.49	5.84	9.74	0
19:00	1.21	1.1	1.39	0	0	0	181.5	5.84	10.00	0
20:00	1.2	1.06	1.23	0	0	0	181.5	5.84	10.03	0
2017/8/18 21:00	1.15	1.03	1.17	0	0	0	181.51	13.23	10.15	0

藍本水位は降雨と同時に始まり都賀川と同じような感じがする。

甲武橋水位ピークは道場ピークから1時間遅れになっており、道、甲武橋間を約1時間から2時間掛けて流れてくると推察できる。

